

# 関内・関外地区活性化推進計画



横浜市



# 目次

0章. 本計画の構成	1
1章. 策定に当たって	2
1.1. 背景	2
1.2. 対象エリア	3
1.3. 関内・関外地区活性化の必要性	4
2章. 関内・関外地区の現状等の把握・分析	6
2.1. 関内・関外地区のまちづくりの経緯	6
2.2. 上位計画及び関連計画・施策	9
2.3. 現状から見た課題	33
3章. 基本方針(活性化の目標像)	50
3.1. 近年の施策目標等の整理	50
3.2. 4つの基本方針	51
3.3. 基本方針実現に向けた12の戦略	51
3.4. 関内・関外地区活性化基本方針図	52
4章. 12の戦略と取組アイデア	53
4.1. 関内地区・関外地区・みなとみらい21地区をつなぐ結節点を強化する	54
4.2. 都市の軸、水・緑・賑わいのネットワークを創る	56
4.3. 起業者等への支援、既存の業務ビル群の再生等により、働く場としての活力創造都心を再構築する	62
4.4. 地域のブランド力を高め、路面型商店街の活性化を図る	65
4.5. 関内・関外地区ならではの居住スタイルを創出する	67
4.6. 公共空間や歴史資産等の利活用により、開港都市横浜ならではの都市の魅力を創る	69
4.7. 文化・芸術・教育・スポーツ等の文化芸術創造活動を集積する	71
4.8. 人と環境にやさしい便利な交通・移動環境を創る	73
4.9. 自然を活かし環境負荷の少ない都心を創る	75
4.10. 関内・関外地区の魅力を活かし、都心観光機能を強化する	77
4.11. 安全・安心なまちづくりを進める	79
4.12. 各地区の地域特性に合わせたエリアマネジメントを推進する	80
5章. 優先的取組の視点	82
5.1. 港町周辺・北仲結節点を強化	85
5.2. 業務機能の再生	87
5.3. 商業等都心機能誘導と都心居住	91
5.4. 多様な活性化拠点づくり	94
5.5. 回遊性の強化	96
5.6. エリアマネジメントの推進と公共空間の利活用	97
6章. 新市庁舎整備の考え方	101
6.1. 活性化と新市庁舎	101
6.2. 検討の経緯	104
6.3. 市庁舎の現状と課題、整備の方向性	105
6.4. 新市庁舎の基本理念	107
6.5. 検討委員会の提言	108
6.6. 今後の進め方	114
おわりに	115



# 0 章 . 本計画の構成

本計画の構成は、以下の通りです。



